（第12期）第9回まつもと子ども未来委員会の報告

１０月１８日（日）に松本市役所大会議室でまつもと子ども未来委員会を行いました。この日は委員が２３人、サポーターが８人参加しました。

１　青少年健全育成市民大会・「松本子どもの権利の日」市民フォーラムについて

１１月１５日の青少年健全育成市民大会・「松本子どもの権利の日」市民フォーラムについて、集合時間や流れ、当日の持ち物、保護者の駐車場について説明しました。

パンフレットの表紙に使う絵を描いてくれる人を募集しました。表紙の絵は、立候補者の赤羽真奈さんが描いてくれることになりました。

２　各グループ話し合い

グループごとに提言データを作成し、当日みんなの前で話すための原稿作りを行いました。サポーターは各グループに入り、データと原稿を確認しながら「追い込み」作業をサポートしました。

事前に「こんな形で発表したい」という要望は聞いていましたが、体験したことや自分たちの思いを言葉で、表現するのが難しいと感じていました。



データだけで思いを表すのは困難だったため、スライドの枠組みを紙に書き、各スライドに「ここにはこんなことを書いたら？」と話し合いながら作業を進めました。発表の原稿作成は、「ＡＩで作ろうよ！」という意見も出ましたが、「自分たちで考えて書いたほうがいい」という意見も出て、紙に自分の思いを書きだして、文章を作る姿がありました。言葉を大切にしながら自ら表現する姿勢が特に印象的でした。データ提出前の委員会であったこともあり、サポーターは意見の交通整理を行い、データ作成を手助けする場面が多く見られました。

次回はリハーサルです。実際にみんなの前で作成したデータを使い、発表の練習をしましょう。